

保健福祉企画総務課長 様

担当課長 南区役所建設課長

岡山市くらしやすい福祉のまちづくり設計支援委員の
意見等について（報告）

下記施設整備事業について、平成28年7月29日岡山市くらしやすい福祉のまちづくり設計支援委員（以下「委員」という。）に意見を聴いた結果を報告します。

記

事業名 (整備概要)	福田緑道公園整備事業	
委員からの意見	委員の意見に対する回答	
○大雨時に浸水しないのか。また、広場として使えるスペースは無いのか。 ○インターロッキング舗装は、段差やズレが発生しやすい。他の舗装で検討できないか。 ○地盤沈下による影響はないか。 ○南ふれあいセンターバス停からの誘導用ブロックの整備がされていない。本事業で設置可能か。 ○遊歩道に勾配がついていると、車いす利用者にとっては非常に利用しにくい。勾配をフラットにし、透水性舗装できないのか。もしくは中央を両端より低くした勾配にならないか。	○隣接する市道より、最高で1m程度高くし、東西端部で現道に擦り付けるよう計画しています。幅は広くて20m程度、基本は緑道としての使用になり、樹木等があるので、広場として使えるスペースはありません。 ○安全性を考慮したものとなるように検討します。 ○地盤沈下を最小限に抑え、安全性に配慮した計画となるように検討します。 ○本事業区域外となりますので、管轄と相談して検討します。 ○周辺状況を考えた上で、表面排水での計画としています。その中で、舗装面の勾配など利用しやすい計画となるように検討します。	

<p>○木橋が計画されているが、橋の前後は段差がつきやすいので、段差、勾配のないように考慮してもらいたい。</p> <p>○自転車歩行者道と遊歩道との境分けとして、色や段差等ないか。</p> <p>○自転車歩行者道から遊歩道への導入には車止めがあるが、設置位置など工夫（車止めを互い違いに設置し、自転車は入りにくく、車いすは入りやすくする等）し、自転車が遊歩道へ入りにくくしてほしい。</p> <p>○ストレッチベンチの形状ですが、車いす利用者からすると、横付けなどしやすいように囲いがあるべくないものがないと思う。</p> <p>○樹木は虫が寄り付かないものがないのでは</p> <p>○転落防止柵はどこに設置するのか。</p> <p>○ベンチに屋根はあるか。雨よけとなるものはあるか。</p> <p>○ご年配の方等は、ベンチに支えが必要と思われるが、ベンチには手すり等はないのか。</p> <p>○水路にハシゴなどの設置はあるか。転落防止策に加え、転落した場合を想定し、水路から上がれるようにしてほしい。</p>	<p>○勾配はなるべく緩やかとなるように検討します。</p> <p>○自転車歩行者道は通常の黒色舗装、遊歩道はカラー舗装にして色分けします。段差等による分けはありません。</p> <p>○伺ったご意見を参考に検討します。</p> <p>○伺ったご意見を参考に検討します。</p> <p>○虫の付きにくい樹種をなるべく選定します。</p> <p>○水路周囲に設置します。</p> <p>○地元要望を踏まえ、たまり場となるような施設の設置は、なるべく避けることとなっていますので、屋根や雨よけの設置はありません。</p> <p>○手すり付きベンチを数箇所設置します。</p> <p>○伺ったご意見を参考に設置します。</p>
--	--